

販売店様 各位

雑誌掲載情報

モトチャンプ 2022年3月号



2月4日発売のモトチャンプ 3月号にYouTubeチャンネルのモトチャンプTVに引き続き、JET X/NH T125の試乗インプレッション記事が掲載されております。記事内容は次項にて紹介していますのでぜひ、商談にお役立ただいただければ幸いです。

雑誌情報詳細

モトチャンプ 2022年3月号

定価660円(税込)

株式会社 三栄 モトチャンプ3月号詳細ページURL

<https://www.sun-a.com/magazine/detail.php?pid=12232>

本件に関する問い合わせ

モータリスト合同会社 SYM販売担当：渡邊
〒144-0055 東京都大田区仲六郷2-41-8

TEL: 03-3731-2388 FAX: 03-3731-2389 MAIL: info@motorists.jp

台湾発の老舗ブランド SYMの新型125に注目!!

スクーター大国・台湾の老舗
ん欧州でも高い人気を誇
り、2台の気にか
り。堂々としたデザ
インの2台をケニ

ブランドとして、日本はもちろ
るSYM。そんな実力派メー
ナーなる125ccモデルが登
場で注目度タップ
ピンで佐川が味わう!



気になる
その3

SYM エスワイエム エヌエイチティ

NHT125

その理由とは?

欧州で人気を博す

気になる
その2

SYM エスワイエム ジェット エックス

JET X

気になる
それぞれの乗り味は 次ページへ!

また、最新モデルではLEDヘッドライトにABS、スマートキーステムなどの装備も採用していたりと、奇をてらうことなく真面目に作り込んでいるメーカーという印象が強いのも特筆したい。
スクーター大国で老若男女に広く愛され、世界中でその実力を認められたSYM。その世界観をどくと味わってみようではないか。

筆者も海外試乗会などで欧州や東南アジアに行く機会があるが、SYMのスクーターを見かけることは多い。街中や高速道路を125ccクラスから大型スクーターまで色々なタイプが走っており、古い石畳などが残る欧州や不整地も多いアジア向けに走破性を高めた大径ホイール仕様もあれば、アンダーボーンタイプのスポーツコミュニケーションも元気に走り回っている。デザインが洗練されているので、はっきりと「どこの国のモデルだ?」と思ってしまうSYMだったりして、その仕上がりに驚かされたこともある。

になってからは品質第一を掲げて徹底した管理をしているので製品レベルはさらに向上しています」とのこと。台湾では若い女性にも人気が高く、実用的でありながら国産モデルとひと味違う斬新なデザインも魅力と語る。

日本では19年からモーターリストがSYMの総輸入元になっていて全国に取扱店を網羅、さらに販売網を拡大中である。ファンティックやランプレッタなど輸入ブランドを幅広く手掛ける同社で、代表を務める野口さん曰く、「SYMは元々技術力に定評のあるメーカーで、優れた性能とコスパの高さが特徴です。とても真面目な会社で、特に17年に新社長

気になるモデルがスラリSYMってなんなんだ?
SYMはスクーター大国、台湾を代表するバイクメーカーだ。イニシャルの3文字は正式社名の三陽工業(SANYANG MOTOR)からとったものだ。創業は1954年と古く、元々はホンダから技術導入して四輪の現地生産からスタートした。80年代〜90年代頃まではシビックやインテグラなど日本でも人気だった主力モデルを作っていたらしい。
その後、ホンダで培った高度な技術を活かして二輪の生産も手掛けるようになりオリジナル製品を次々にリリース。現在では中国やベトナム、インドネシアにも工場を展開し、生産台数は年間37万台に達しているとか。その内の約半数が海外に輸出され、ヨーロッパ各国や北米、中南米や中東、アフリカやオセアニア、そして日本を含めたアジア諸国へと世界80か国以上の国々へと最新モデルを送り出している。

気になるモデルがスラリSYMってなんなんだ?

SYM エスワイエム ジェット・エックス

JET X

36万3000円

水冷エンジンに14インチ採用
エッジの効いたイマドキ2種スク!

スポーティなデザインに加え、流行のセンター
トンネルスタイルや、水冷エンジン、前後
14インチの大径ホイールなど、イマドキの主
力モデルに沿ったパッケージを採用。PCXや
NMAXなど国産二種スクと真向勝負だ!

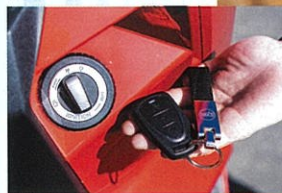
☎モーターリスト ☎03-3731-2388

COLOR VARIATION



METER

速度計をセンターに表示するフルデジタル液晶メー
ター。バーグラフ式の回転計を上部にデザインするなど
シンプルだが見やすい。



MAIN KEY

リモコンキーのロック解除
を押さない、ダイヤル操
作ができないのはやや不
便だが、海外でも安心の
セキュリティだ。

FRONT BOX

スマホやスマートキーを入
れておくのに便利。ワン
タッチで開閉できるフラ
ップ付きで使いやすい。内
部にはAC電源(USB)も。



SPECIFICATIONS

■全長×全幅×全高	2000×760×1115mm
■ホイールベース	1350mm
■シート高	770mm
■車両重量	—kg
■エンジン種類	水冷4ストOHC4バルブ単気筒
■総排気量	124.6cc
■最高出力	12.6ps/8000rpm
■最大トルク	1.17kgm/6500rpm
■燃料タンク容量	7.5ℓ
■ブレーキ(前・後)	ディスク・ディスク
■タイヤ(前・後)	110/90-14・110/80-14

スポーティかつナチュラル
安定感も高く、
誰もが安心できる

by ケニー佐川



国産主力モデルに 宣戦布告

LUGGAGE SPACE

ディフューザー付きのジェット
ヘルがなんとか収まるサイズ。
後部には容量7.5ℓの燃料タ
ンクが配置されている。



FOOTWORK

前後14インチホイールは
荒れたアスファルトでの安
定感も抜群。前後ディス
ク装備の連動ブレーキで
きっちり安全に止まれる。



キ。左レバーを引くとフロントも効
くタイプでも強力。タッチも自
然で、ほぼ左レバーだけで事足りて
しまう。
メーターも回転計が5000rpm
刻みで目盛りは荒いが、シンプルで
見やすいのも良いところ。装備面
でもLEDヘッドライトやフラップ付
きのグローブボックス、スマート
キーシステムを採用するなど最新感
が随所に漂っている。
ただ、細かいところを見ていくと、
シート素材がやや滑りやすく乗り心
地が硬かったり、サスペンションに
もう少し落ち着きが欲しかったり
「欲を言えば……」という部分もある
にはある。しかし、それも重箱の隅
をつつくレベルで許容範囲。通勤・
通学など日常で使うならほとんど気
にならないだろう。

パワフルでスタイリッシュ
街中にも映えるデザイン性
一見、どこか見たことがあるよ
うなデザインである。全体的なシル
エットやレグシールドからシート
にかけてのラインなども……。思い
切って言ってしまうと、PCXに
そっくりなのだ。でもこれはホメ言
葉。クラス最高の性能と人気を誇
るスクーター界の雄へのリスペクト
を込めたモデルがジェットXなのだ。
デザインはエッジの効いた外観が
クール。LED4灯タイプの眼光鋭
い顔つきも精悍だ。ボディサイズも
大柄で見栄えがいい。
水冷4スト単気筒4バルブエンジ
ンはパワフルで、場所さえ許せば1
00km/hまで簡単に加速する。CV
Tの変速タイミングも自然かつス
ムーズ。スベック的にも最高出力
12.6psと、PCXの12.5psを上
回る。動力性能的にも十分満足とい
くレベルだ。
走りは大らかで軽快。前後14イン
チの大径ホイールを装備しているた
め直進安定性に優れ、ゆったりと乗
れて安心感もある。サークリットも
走ってみたが、どちらかというとタ
イトコーナーをクルッと小回りする
よりも高速コーナーが得意だ。
それでいて前後110サイズと細
めのタイヤを履いているので倒し込
みは軽快。スタイルは最近流行りの
センタートンネルタイプだが、その
わりには剛性が高すぎずフレームに
適度なしなりを感じて馴染みやす
い。ちなみに本國台湾でも最近ほ
うしたスポーティなデザインの人気
が高いという。
気に入ったのが前後連動ブレー

小排気量ならではの
“使い倒せる感触”に惚れた

by ケニー佐川



DRAGSTER 200 / JET X / NHT125
気になる外車
一気乗り

街も林道も 思いっきりどろどろ

ク感も少ないので、無理をすると接地感が抜けるが、フラットな林道でほとんどの走りを楽しむなら、丁度いい塩梅だ。車体もスリムでシートも810mmと低めなので足つきも問題なし。車体も軽いのでストレスなく市街地でも乗り回せるはずだ。エンジンは空冷でカチャカチャとややノイズがあるが、低速トルクがあって加速も申し分ない。特に1速から2速にかけてローギヤードな設定となっている、ストップ&ゴーが多い街中でも楽だし、ダートではエンジンに気を使わずトコトコと散歩するようにトレッキングが楽しめる。

とグリップするのでダートでも普通にブレキングできる。ハンドリングはフロント19インチらしい安定感があり、まったく大らか。サーキットでも試乗したが、「走る、曲がる、止まる」の基本もしっかりこなせて不安はない。というのも、輸入車の中にはフレームが弱すぎたり、ハンドリングが変だったりとカッコだけのモデルもあるのが実情だが、その点でもSYMはちゃんとしていると感じることができた。大きめのリヤキャリアに荷物を満載して、キャンプツーリングへ。そんな使い方にマッチするモデルだ。



レッド/ホワイト



ブラック/ブラック



ブラック/ホワイト



ブルー/ホワイト

COLOR VARIATION

気になるその3

SYM エスワイエム エヌエイチティ

NHT125

36万3000円

125離れた存在感を放つ“セロー”的なファンバイク

SYMはスクーターメーカーと思ったら大間違い。実はオンもオフなんでもござれのこんなフルスケールモデルも用意しているのだ。こぞとサーキットで全開走行にトライし、ついでにダート遊びも楽しんじゃいました!

◎モータリスト ☎03-3731-2388



METER

シンプルで見やすいデジタルタイプの液晶ディスプレイ。ギヤポジションインジケータやバッテリー電圧計が装備される。

REAR CARRIER

グラブバーを兼ねたスチール製キャリアを標準装備。リヤシートと合わせて十分な積載スペースを確保する。オプションでトップケースも用意。



CENTER STAND

センタースタンド標準装備というのも嬉しい。メンテナンス性も良く、荷物の積み下ろしや路面が悪い場所などで、とても重宝するだろう。

ENGINE

空冷4スト単気筒OHC2バルブ124.1ccから最高出力10.9ps/9000rpmを発揮。歯切れのよい鼓動感と低速トルクが持ち味だ。変速は5速リターン。



FOOT WORK

フロント19インチのスポークホイールに前後ABS付きディスクブレーキ、そしてブロックタイヤを装備するなど本格的な足回り。

SPECIFICATIONS

- 全長×全幅×全高 2068×860×1195mm
- ホイールベース 1405mm
- シート高 810mm
- 車両重量 -kg
- エンジン種類 空冷4ストOHC2バルブ単気筒
- 総排気量 124.1cc
- 最高出力 10.9ps/9000rpm
- 最大トルク 0.95kgf/7500rpm
- 燃料タンク容量 11ℓ
- ブレーキ(前・後) ディスク・ディスク
- タイヤ(前・後) 100/90-19-130/80-17